

# 宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

## 宮崎県第35週の発生動向

### トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が429例あり、2021年の累積報告数は4,878例となった。

### 全数報告の感染症 (35週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核8例。3類感染症：報告なし。4類感染症：報告なし。5類感染症：報告なし。

	疾患名	報告 保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	60歳代	男	無症状病原体保有者	なし
			70歳代	女	肺結核	なし
			70歳代	男	肺結核	痰、発熱
			80歳代	男	結核性胸膜炎	呼吸困難
			90歳代	女	肺結核	発熱
			90歳代	男	結核性胸膜炎	呼吸困難、左胸水貯留多量
		都城	20歳代	女	肺結核	なし
		高千穂	80歳代	女	皮膚結核	皮膚潰瘍

### 新型インフルエンザ等感染症 (35週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	居住地 保健所	報告数	年齢群										症状
			10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	
新型コロナウイルス 感染症	宮崎市	239例	22	35	42	45	43	23	17	3	5	4	発熱、咳、全身倦怠感、 頭痛、咽頭痛等
	都城	36例	4	14	8	4	4		2				
	延岡	41例	8	2	6	8	10	2	2		2	1	
	日南	15例	3	5	3			2		2			
	小林	12例	2	1	4	2	2			1			
	高鍋	28例	4	1	2	10	5	1	1	1	3		
	日向	50例	6	5	5	5	16	8		5			
	中央	2例	1	1									
	県外	6例		2	2	1	1						

### 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は531人(定点当たり16.0)で、前週比120%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患は感染性胃腸炎と手足口病で、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎であった。

### ★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

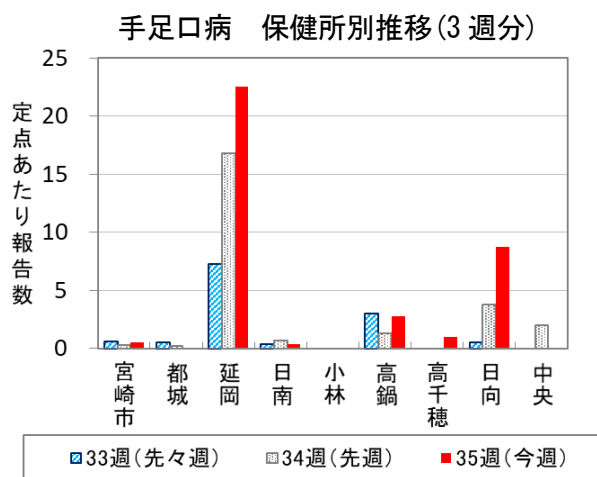
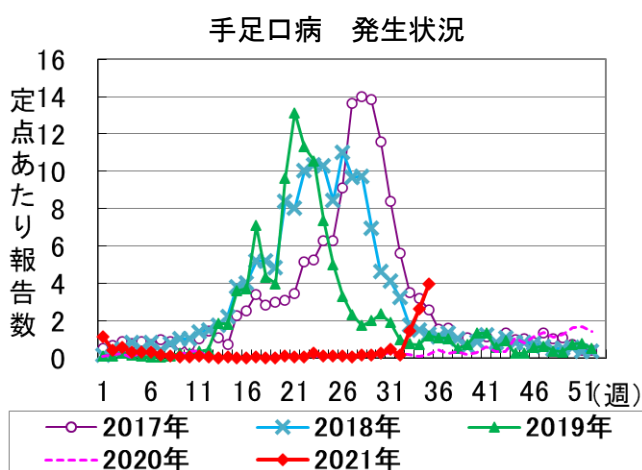
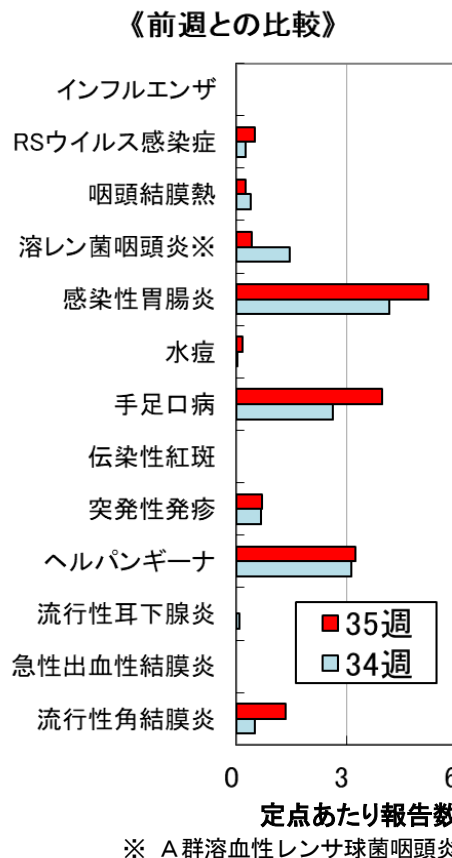
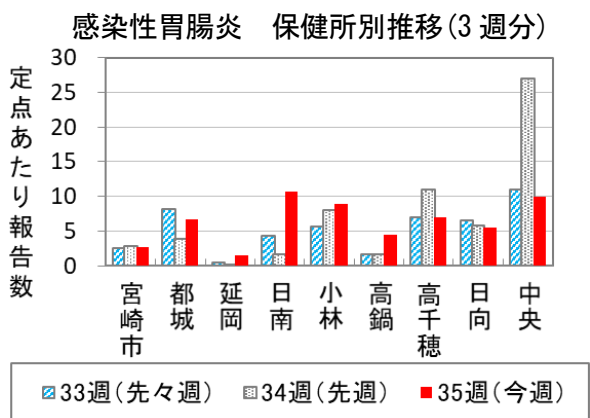
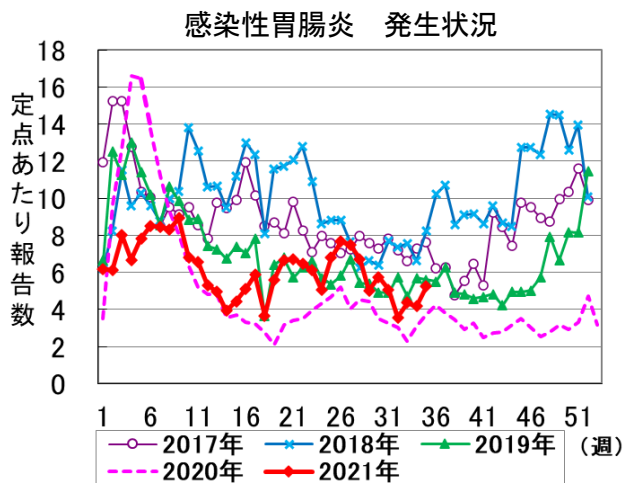
#### 【感染性胃腸炎】

報告数は189人(5.3)で、前週比126%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(6.2)の約0.9倍であった。日南(10.7)、中央(10.0)、小林(9.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~3歳が全体の約半数を占めた。

【手足口病】

報告数は143人(4.0)で、前週比151%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値\*(1.3)の約3.0倍であった。延岡(22.5)、日向(8.8)、高鍋(2.8)保健所からの報告が多く、年齢群別は6ヵ月～2歳が全体の約9割を占めた。

\* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均



★基幹定点からの報告★

○無菌性髄膜炎：日南保健所より1例報告があり、年齢は5～9歳であった。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	手足口病(22.5)、ヘルパンギーナ(16.5)
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	手足口病(8.8)、ヘルパンギーナ(8.0)
中央	水痘(1.0)

\* 流行警報レベル開始基準値\*

- ・手足口病(5)
- ・ヘルパンギーナ(6)

\* 流行注意報レベル基準値\*

- ・水痘(1)

🇯🇵 全国 2021 年第 34 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	184 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	116 例				
4類感染症	E 型肝炎	2 例	A 型肝炎	1 例	エキノコックス症	1 例
	重症熱性血小板減少症候群	3 例	デング熱	1 例	日本紅斑熱	12 例
	マラリア	1 例	ライム病	1 例	レジオネラ症	41 例
5類感染症	アメーバ赤痢	4 例	ウイルス性肝炎	1 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	24 例
	急性脳炎	4 例	クリプトスポリジウム症	1 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3 例	後天性免疫不全症候群	14 例	ジアルジア症	1 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例	侵襲性肺炎球菌感染症	20 例	水痘 (入院例)	5 例
	梅毒	81 例	播種性クリプトコックス症	1 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例
	百日咳	9 例	風しん	1 例		

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム(新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS))へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 111%と増加した。なお、前週と比較して増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病及びヘルパンギーナで、減少した主な疾患は流行性耳下腺炎であった。

RSウイルス感染症の報告数は 6,544 人(2.1)で前週比 104%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値\*(1.3)の約 1.7 倍であった。新潟県(11.0)、鳥取県(10.3)、愛媛県(7.6)からの報告が多く、年齢群別では 6 ヶ月から 3 歳が全体の約 8 割を占めた。

ヘルパンギーナの報告数は 1,379 人(0.4)で前週比 176%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値\*(1.2)の約 0.4 倍であった。宮崎県(3.1)、新潟県(2.8)、三重県(1.5)からの報告が多く、年齢群別では 1 歳から 3 歳が全体の約 8 割を占めた。

\* 過去 5 年間の当該週、前週、後週 (計 15 週) の平均

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2021年 第35週(08月30日～09月05日)

疾病名		第34週	第35週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	9	18	5	12						1	
	定点当り	0.25	0.50	0.50	2.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	14	9	5	3		1					
	定点当り	0.39	0.25	0.50	0.50	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	53	15	5	1	2	7					
	定点当り	1.47	0.42	0.50	0.17	0.50	2.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	150	189	27	40	6	32	27	18	7	22	10
	定点当り	4.17	5.25	2.70	6.67	1.50	10.67	9.00	4.50	7.00	5.50	10.00
水痘	報告数	1	6	4							1	1
	定点当り	0.03	0.17	0.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	1.00
手足口病	報告数	95	143	5		90	1		11	1	35	
	定点当り	2.64	3.97	0.50	0.00	22.50	0.33	0.00	2.75	1.00	8.75	0.00
伝染性紅斑	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	24	25	10	6	3	3				3	
	定点当り	0.67	0.69	1.00	1.00	0.75	1.00	0.00	0.00	0.00	0.75	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	113	117	1	9	66		1	4	2	32	2
	定点当り	3.14	3.25	0.10	1.50	16.50	0.00	0.33	1.00	2.00	8.00	2.00
流行性耳下腺炎	報告数	3										
	定点当り	0.08	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	3	8	1	6	1						
	定点当り	0.50	1.33	0.33	3.00	1.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数		1				1					
	定点当り	0.00	0.14	0.00	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2021年第1週～35週)

2類感染症	結核	88例(8)				
	3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	19例			
4類感染症	E型肝炎	4例	重症熱性血小板減少症候群	12例	つつが虫病	14例
	日本紅斑熱	9例	レジオネラ症	7例		
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	3例
	クリプトスポリジウム症	2例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4例
	後天性免疫不全症候群	5例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4例	侵襲性肺炎球菌感染症	4例
	水痘(入院例)	3例	梅毒	59例	播種性クリプトコックス症	4例
	破傷風	3例	百日咳	1例		
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	4878例(429)				

( )内は今週届出分、再掲